

最終更新日： 2026年2月25日

授業科目名 (講義題目)	産学連携マネジメント (QREC科目「起業価値評価(特論)」)		開講学期	後期
			曜日時限	土曜 4・5限
			単位数	2
担当教員名	高田 仁	講義コード	科目区分	対象学生
		26176116	選択	1年生/2年生
開講予定日	①②10/3 ③④10/17 ⑤⑥10/31 ⑦⑧11/14 ⑨⑩11/28 ⑪12/12 (2コマ連続で実施) ⑫⑬1/9 ⑭⑮1/23			
履修条件	MOT関連科目だが、理系のバックグラウンドは必須ではない。企業戦略、イノベーション・マネジメント等を履修しておくことが望ましい。	キーワード	技術経営(MOT)、産学連携、技術移転、科学技術商業化、知的財産	
全体の教育目標	大学や公的研究機関で生み出された研究成果を活用したイノベティブな事業創造に必要な体系的知識とスキルを習得する。	個別の学習目業	不確実性の高い技術商業化の局面において価値創造を実現するマネジメント手法について学ぶとともに、演習を通じて実践的スキルを習得する。	

授業の概要	<p>近年、様々な社会課題を大胆な方法で解決に導くことを目指す大学発スタートアップへの関心が高まっている。従来の延長線上にはない革新的な事業創造において、大学や公的研究機関が生み出す研究成果を事業化する産学連携の役割は極めて重要である。</p> <p>このとき、アーリーな段階にある技術の将来価値を見積もることは難しく、その商業化の道のりも不確実性が高い。ゆえに、それを担う人材には高いアントレプレナーシップが求められる。</p> <p>本講義では、大学等で生み出された研究成果からイノベティブな事業を創造するために必要な体系的知識を理解しそれを実行できるスキルを獲得する。そのため、大学や公的研究機関が有する実際の技術シーズを用いて、事業機会の評価(Idea Evaluation)や参入すべき市場の特定、価値提案の明確化等を踏まえて市場参入戦略を立案する演習を重視する。</p> <p>本講義は、大学発スタートアップの起業を志向するアントレプレナーに加え、大学等の技術を用いて新規事業を立ち上げる企業経営者や新規事業担当者、大学の産学連携部門・TLO等のスタッフ、地域の産学官連携を支援する行政マンを対象とする。</p>		
授業の最新情報 案内方法	・九州大学Moodle		
授業形態	<ul style="list-style-type: none"> <li>・講義・演習</li> <li>・グループワーク</li> <li>・プレゼンテーション</li> <li>・ディスカッション</li> </ul>	使用する教材等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・スライド資料(電子媒体)</li> <li>・その他(ケース教材)</li> </ul>

<b>授業の進め方</b>	九州大学等が保有する実在の技術シーズを用いて、その商業化の可能性を見出す実践的な演習をチームを組成して段階的に進めながら、そのステップごとに必要な知識やスキルを獲得する。※本講義はQRECとのダブルコード科目なため、QBS以外の他学府院生が受講する場合がある。また、DBEXサーティフィケートに必要な選択必修科目である。
<b>教科書及び参考図書</b>	必要な資料は都度配布。参考図書としては下記が挙げられる。 ◎ビジネスクリエーション（ビル・オーレット著、2014年、ダイヤモンド社）¥2,750 ○アイデア・エバリュエーション（S・オーレンゲ著、松永正樹訳、2017年、九州大学出版会）¥2,200
<b>試験・成績評価の方法等</b>	・平常点・・・・・・・・・・50%（課題の提出、授業での発言等） ・Quicklook演習点・・・・・・・・50%（発表会の得点、最終レポート評点にもとづく。貢献度に応じて加点）